

組織目標管理シート

問合せ先(電話番号)	025-382-4519
------------	--------------

年度	令和4年度		
組織名(部)	江南区	組織名(準部・課・機関名)	地域総務課
組織の目的	各地区のコミュニティ協議会等と協働し、地域の特色を生かした区づくりに取り組みます。地域課題の解決や地域防災力の向上による安心・安全な暮らしを実現します。職員の資質向上を通して、区民に身近で信頼される区役所を目指します。		

作成日	令和4年4月1日
修正日	
評価日	令和5年3月31日

No.	部区 組織目標	組織目標	主な取組(事業)	指標						目標達成状況	評価	
				項目(単位)	R1実績	R2実績	R3実績	R4目標	R4結果			補足・参考指標
1		市民に身近な区役所として、市民への説明能力や迅速な対応など、職員の資質を向上させます。	・昨年度実施研修のアンケートを分析し、受講者ニーズに即した研修を実施する。 ・新任職員研修 ・人権研修 など	区独自研修の実施回数	6	6	7	6	8	コロナ禍の状況を鑑み、三密にならないよう工夫して研修を実施する。	選挙、メンタルヘルス、契約事務などの研修を計8回、Webを活用するなどコロナ禍に対応した研修方法で実施し、職員の資質向上を図った。	達成
2	2	区の地域特性を活かした魅力の発信や特産品などの地域資源を活かした取組を通して、区の知名度をさらに向上させます。	・江南区出身学生に向け、区内企業の協賛により応援物資送付 ・江南区の魅力を発掘・発信する動画コンテストの開催 ・県外学生による魅力発信イベントの開催	ふるさと江南区宅配便送付(件)	-	-	ふるさと江南区宅配便送付600件	ふるさと江南区宅配便送付100件	ふるさと江南区宅配便送付91件	・R3年度の区内出身者の応募実績、参加企業の状況等を考慮し、数値を精査。 ・R4新規事業	・区内の企業・団体から無償で物資の提供を受け、希望する江南区出身の大学生等に「ふるさと江南区宅配便」を送りました。 ・動画コンテストは、想定していた応募件数に達せず、中止となりましたが、ハーフマラソンの開催にあわせ、自治協議会との協働により江南区の特産品のPR活動を実施しました。 ・魅力発信イベントの開催に向け、学生への調査を実施しました。	達成
3	3	民間活力を活かした公共施設の再編を行い、コミュニティ活動の活性化及び多世代交流を生み出すことにより、地域全体の活力を向上させます。	・地域別実行計画に基づいた施設再編の円滑な推進 ・地域活動の拠点となるコミュニティセンターの整備 ・コミュニティセンターの円滑な運営に向けた支援 ・市立保育園等の施設解体及び、跡地利活用の促進	・コミュニティセンターの整備及び円滑な運営に向けた支援 ・市立保育園等の跡地の利活用に向けた取組の実施	-	-	・施設名称、運営方法、利用料金等の決定 ・コミュニティセンターの工事着工 ・コミュニティセンターの指定管理者選定	・コミュニティセンターの開設、運営支援 ・保育園等施設解体、跡地売却及び跡地利活用の促進	・コミュニティセンターを開設、運営の支援 ・市立保育園等の解体後に民間事業者が跡地の利活用を行う。	・コミュニティセンターは7月に開設し、曾野木地区コミュニティ協議会が指定管理者として運営を行う。 ・市立保育園等の解体後に民間事業者が跡地の利活用を行う。	・予定通り7月1日にコミュニティセンターを開設しました。指定管理者による円滑な運営の支援や相談・要望に対応しました。 ・市立保育園等の施設解体及び跡地の売却手続を完了しました。跡地は、民間事業者により利活用が図られています。	達成
4		大規模な災害に対応するため、区民との協働により地域防災力を向上させます。	・自主防災組織への支援 ・新しいカタチの防災訓練の取組み ・江南区ジュニアレスキュー隊育成講習会の開催	区内防災訓練実施数(件)	-	-	18	18	22	・ジュニアレスキュー隊育成講習会は中学校1校あたり1件とする。 ・自主防災組織推奨訓練内容を含む講座等の開催は1件とする。	・ジュニアレスキュー隊育成講習会を公立全6中学校で開催しました。 ・自主防災組織が実施する訓練への支援、防災講座を実施しました。	達成

取り組みについて(今年度重点的に取り組む内容や目標設定の考え方など)	取り組みの結果について(評価内容と評価結果を踏まえた今後の方針など)
<ul style="list-style-type: none"> <li>・区民に良好なサービスを提供するため、より効果的な職員研修を実施し、職員のさらなる資質向上を目指します。</li> <li>・江南区出身の県外学生への応援物資の送付や、学生による魅力発信イベントの実施などにより、学生たちの郷土への愛着を喚起します。また、区民だけでなく、首都圏などの20歳代の就職活動の学生や子育て世代の若者などをターゲットに江南区の住みやすさや魅力を発信することで、区内への移住促進に繋がります。</li> <li>・地域全体の活力向上に向け、曾野木コミュニティセンターを整備し、円滑な運営に向けた取り組みを進めるとともに、市立保育園等の施設解体後の跡地の利活用に向けて取り組みます。</li> <li>・自主防災組織や地域コミュニティ協議会等への防災訓練を支援するほか、区内公立中学校全6校でのジュニアレスキュー隊育成講習会や新しいカタチの防災訓練の開催等を通じて、若年層も含めた防災意識を啓発し、地域の防災力向上に努めます。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・区役所職員に求められる資質のさらなる向上のため、新たな研修を取り入れるなどし、目標を達成しました。今後も職員の資質と区役所サービス向上のため、効果的な研修を継続実施していきます。</li> <li>・希望する全ての学生等に向け、「ふるさと江南区宅配便」を送るとともに、区の認知度向上に向けて、江南区の魅力をPRする活動を実施しました。引き続き、江南区のPRやUターンに繋がる事業を実行委員会で検討し、取り組んでいきます。</li> <li>・フッドジョックの影響を受けたものの、曾野木コミュニティセンターは7月1日に無事開設し、地域の活性化に寄与しています。同センターの管理は地域組織である曾野木地区コミュニティ協議会に委託しており、区も協力しながら円滑な運営に努めてもらっています。また、市立保育園等の跡地を売却した後、民間事業者による宅地分譲が進められるなど、地域の活性化に向けた利活用が図られています。</li> <li>・自主防災組織が実施する訓練への指導や支援を実施したほか、将来の地域防災の担い手となる中学生に対し、公立全6中学校においてジュニアレスキュー隊育成講習会を開催し、地域防災力の向上に取り組みました。引き続き、大規模な災害に備え、地域と連携し、地域防災力の向上に努めます。</li> </ul>

# 組織目標管理シート

問合せ先(電話番号) 025-382-4203

年度	令和4年度		
組織名(部)	江南区	組織名(準部・課・機関名)	区民生活課
組織の目的	区民の視点に立ち、迅速・的確かつ丁寧な対応に努めることで、区民の満足度の高い窓口サービスを目指します。また、区民の安心安全な暮らしを確保するために、子どもの見守り活動の一層の充実や区内全体への広がり地域の方々と共に取り組むとともに、交通安全の啓発や特殊詐欺による被害の防止にも取り組みます。		

作成日	令和4年4月1日
修正日	
評価日	令和5年3月31日

No.	部区 組織目標	組織目標	主な取組(事業)	指標						目標達成状況	評価	
				項目(単位)	R1実績	R2実績	R3実績	R4目標	R4結果			補足・参考指標
1		区民サービスの向上に向け、業務や窓口の改善を推し進めます。	・江南区窓口プロジェクトチームの改善活動とおして課題を把握し、業務や窓口の改善を実践する。 ・他区の取り組みも参考にしながら、より効果的な改善を行い、質の向上を図る。	改善実践件数(件)	22	25	43	30	41	・江南区役所窓口改善活動を推進し改善を実践する。	窓口を中心としたサービス向上や業務の効率化を目的とした改善を41件行いました。	達成
2		信頼される区役所職員を目指し、窓口対応能力の向上を図ります。	・課内職員が講師を務める課内研修を実施し、講師役の職員の一層のスキル向上を図るとともに、課内での伝達研修を通して職場全体のスキルアップを図り、更なるサービス向上を目指す。	所属職員が講師を務める研修の実施(回数)	34	34	35	35	39	・日ごろの市民との窓口対応等を通じ、業務に関する根拠などをあらかじめ確認することが必要と思われるものを、職員自らが見出し、それをテーマとする研修を課内で積極的に行う。	所属職員が講師を務める研修を39回行い、マイナンバーカード関係や国保・年金の新システム導入に係る業務能力向上を図りました。	達成
3		子どもや高齢者をはじめとして、区民が安心して暮らせる環境づくりを進めます。	・区だよりを活用し、安心安全に関する的を絞った啓発を行う。的を絞ることにより、"より分かりやすい内容"で区民への一層の定着を図る。	区だよりへの啓発記事の掲載(回)	4	4	4	4	4	・区民の関心が高い内容やよりタイムリーな内容をテーマに記事を作成する。	区役所だよりに特殊詐欺予防記事や交通安全啓発記事を4回掲載し、暮らしの中の安全意識高揚に努めました。	達成
4		環境保全・環境美化に対する意識を高めるため、美化推進活動に取り組みます。	・自治会、町内会が実施するボランティア清掃への支援	ボランティア清掃への支援件数(実施団体件数)	61	46	54	60	55	・区ビジョンまちづくり計画の第4次実施計画目標値	自治会・町内会が実施するボランティア清掃を支援した結果、令和2年度及び3年度の実績を上回りました。	達成

取り組みについて(今年度重点的に取り組む内容や目標設定の考え方など)	取り組みの結果について(評価内容と評価結果を踏まえた今後の方針など)
<p>親切・丁寧・迅速・的確な窓口サービスを提供するため、江南区役所窓口改善活動を推進し、職員のスキルアップと市民ニーズの把握に努め、より市民満足度の高い窓口サービスの確保を目指します。</p> <p>各種研修に積極的に参加し、一人ひとりの資質向上を図るとともに、伝達研修を通して職場全体の窓口対応能力の向上に取り組みます。</p> <p>区役所だよりに安心安全に暮らせるための啓発記事を掲載し、区民一人一人の意識の向上を図ります。</p> <p>環境保全・環境美化に対する意識を高めるため、新型コロナウイルス感染拡大防止対策をとりながら、各地区の一斉清掃を行うこととあわせて、自治会・町内会が実施するボランティア清掃への支援を行います。</p>	<p>改善実践については、主に窓口のサービス向上と業務の改善に取り組みました。マイナンバーカードの交付を効率的に行うために、マイナンバーカード専用窓口を設置し、市民対応がスムーズになりました。江南区窓口改善プロジェクトチームの活動では、区役所の改修工事に伴い、見やすい窓口案内看板を作成、設置して市民サービス向上に取り組みました。今後も課内や窓口改善プロジェクトチームの活動を通じ引き続き市民サービスや業務の改善に取り組んでいきます。</p> <p>課内については、国保新システムや窓口でのキャッシュレス決済導入研修などを39回実施し、職員の業務能力向上を図りました。特にマイナンバーカード交付事務においては課全体で研修を行い、マイナンバーカード交付実績が大きく向上しました。今後も各種業務研修を積極的に行うことにより、職員一人一人の資質向上を図り、業務能力向上に取り組みます。</p> <p>特殊詐欺防止及び交通安全の一層の推進について、区民への意識啓発を行いました。今後も関係機関や関係団体との連携を強化しながら、より安心で安全な暮らしを目指して様々な取り組みを進めていきます。</p> <p>自治会、町内会が実施するボランティア清掃への支援件数は、令和2年度及び3年度の実績を上回りました。これからも環境保全・環境美化に対する意識を高めるため、自治会、町内会の活動を支援していきます。</p>

組織目標管理シート

問合せ先(電話番号) 025-385-2111

年度	令和4年度		
組織名(部)	江南区	組織名(準部・課・機関名)	横越出張所
組織の目的	親切・丁寧・迅速・正確で効率的な窓口サービスにより市民満足度の向上に努め、地域の身近な行政窓口として親しまれ信頼される出張所を目指します。		

作成日	令和4年4月1日
修正日	
評価日	令和5年3月31日

No.	部区 組織目標	組織目標	主な取組(事業)	指標						目標達成状況	評価	
				項目(単位)	R1実績	R2実績	R3実績	R4目標	R4結果			補足・参考指標
1		職員の能力向上により、市民から信頼される出張所を目指します。	・職場内での研修の実施	職場内での研修の実施(回)	-	5	5	5	6	・職場内研修による知識の共有化とスキルアップ	各種業務研修に参加し、参加した職員による伝達研修や、業務経験の浅い職員へ業務手順や間違いやすいポイントなどの実務研修を実施し、知識の共有化とスキルアップを図りました。	達成
2		市民の利用しやすい施設運営に努めます。	・掲示板を活用した市の施策や地域のニュース等の情報発信	掲示板を活用した情報提供(回)	24	24	24	24	24	・正確で時宜を得た情報の提供 ・半月に1回更新	掲示板を定期的に更新し、市の催しや地域のイベント等の情報提供を行いました。	達成
3		業務改善を実施し、効果的・効率的な市民サービスを行います。	・業務管理マニュアル等に関する見直し	業務改善件数(件)	-	-	3	3	5	・3件以上実施	利用者の利便性、業務の効率性、防犯面を考慮し、ロビーなどのレイアウトの変更を行いました。 また、効果的かつ効率的な市民サービスを図るべく、業務管理マニュアルの作成・見直しを実施しました。	達成
4												
5												

取り組みについて(今年度重点的に取り組む内容や目標設定の考え方など)	取り組みの結果について(評価内容と評価結果を踏まえた今後の方針など)
<p>地域の最も身近な行政窓口として、市民の視点に立ち親切・丁寧でわかりやすく、迅速・正確な窓口サービスを提供し、市民から信頼される出張所づくりに取り組みます。</p> <p>さらに、職場内研修を通じて職員のスキルアップと情報共有を進め、窓口サービスの向上を図るとともに、市民の利用しやすい施設として、正しい情報をわかりやすく確実に発信するよう努め、市民満足度を一層高めるために、継続的な業務改善を実施していきます。</p>	<p>幅広い業務を担う職員に対し研修を実施し、知識の共有化とスキルアップを図りました。</p> <p>また、正しい情報をわかりやすく発信するよう掲示板を定期的に更新するとともに、市民の利用しやすい施設として、ロビーや受付カウンターのレイアウト変更を行うなどの業務改善を行い、効率的な市民サービスを行いました。</p> <p>今後も職員の資質向上を図るとともに、親切・丁寧で正確、効率的な窓口サービスを提供することで、地域の身近な行政窓口として、市民から親しまれ、信頼される出張所づくりに努めていきます。</p>

# 組織目標管理シート

問合せ先(電話番号) 025-382-4346

年度	令和4年度		
組織名(部)	江南区	組織名(準部・課・機関名)	健康福祉課
組織の目的	だれもが住み慣れた地域で安心して暮らし続けることができるよう、地域住民を地域全体で支えるしくみづくりを区民、関係団体と協働で推進することで、「みんなで、ささえあい安心して暮らせるまち江南区」を目指します。		

作成日	令和4年4月1日
修正日	
評価日	令和5年3月31日

No.	部区 組織目標	組織目標	主な取組(事業)	指標						目標達成状況	評価	
				項目(単位)	R1実績	R2実績	R3実績	R4目標	R4結果			補足・参考指標
1	5	地域の中で、認知症高齢者を支援したい人、子育てを応援したい人を掘り起こし、地域全体で認知症高齢者や子育てを見守ることで、高齢者や子育て世代を支え、安心して暮らせる地域を実現します。	・見守り隊メールによる不審者情報、徘徊高齢者の特徴等の情報発信	・見守り隊メールの登録者数(人)	-	-	195	210	237	・実登録者数	・福祉関係者が集まる会議でのチラシ配布・説明のほか、商業施設での展示や商工業者にも事業周知を行った結果、登録者数は237名となりました。	達成
			・地域で子育てを応援したい方に「江南区子育て応援団」に登録してもらい、江南区親善大使を活用した応援団バッジを配布	・子育て応援団への新規登録者数(人)	-	-	149	50	63	・令和3年度までの登録者数 398人	・区だよりや市HPおよび商業施設でのパネル展示、商業関係者や交通安全指導員等へ事業周知を行った結果、新たに63名の方から登録いただきました。	達成
2		障がい者が制作したアート作品を活用し、障がい者への理解を深めるとともに、共生社会についての機運醸成を図ります。	・亀田駅のほか区内施設で障がい者アートの巡回展示 ・共生社会の周知、啓発活動	・アンケート結果の評価(点)	-	-	4.3	3.8以上	4.59	・アート展来場者に対する満足度の平均点(5段階評価:5点満点) ・令和3年度目標 3.8点以上	・「こうなんふれ愛まつり」において展示を行い、アンケートの結果、254名の方から回答があり、満足度の平均点は5点満点中4.59点となりました。	達成
3		高齢者の健康状態を把握し、受診率向上により早期発見と重症化予防を図ります。また生活習慣病等の予防についての知識の普及により健康寿命の延伸を図ります。	・地域の茶の間等で健康教育(いきいきヘルシー講座)の開催 ・多職種チーム(看護職・運動普及推進委員・食生活改善推進委員等)で実施	・いきいきヘルシー講座を新たに実施する茶の間等の数(件)	-	-	9	3	8	・令和2年度実績 3件	・高齢者の集まる地域の茶の間、サロンのほか、老人クラブなど8か所で健康教育や健診の受診勧奨を行いました。	達成

取り組みについて(今年度重点的に取り組む内容や目標設定の考え方など)	取り組みの結果について(評価内容や評価結果を踏まえた今後の方針など)
<p>福祉関係者のみならず自治会、コミ協、自治協をはじめ、商工業、農業関係者、市民に対して、地域を見守る目と見守る心の意識づけを行うことで、子育て世代、高齢者が安心して暮らせる地域づくりを目指します。</p> <p>福祉施設や特別支援学校等が集積した江南区の地域特性を生かし、障がい者に対する理解促進の取り組みを進め、共生社会実現に向けたまちづくりを行います。</p> <p>住み慣れた地域で安心して暮らし続けるためのしくみづくりは、支え合いのしくみづくり会議の活動を継続し、住民による支え合いの取り組みを拡充します。また、地域の茶の間等で健康教育を実施するとともに健診受診勧奨を行い、健康寿命の延伸を図ります。</p>	<p>・広報や企画展示、商業関係者等への働きかけ等、広く事業周知を行った結果、多くの方から見守り隊メール及び子育て応援団に登録いただきました。今後も、創意工夫しながら広報等を行い、子育て世代、高齢者が安心して暮らせる地域づくりを行います。</p> <p>・江南区ふれあい・ささえあい交流事業の一環として、障がい者アート展を10月9日から31日まで亀田駅構内に開催しました。また、巡回アート展として12月に横越出張所、曾野木地域コミュニティセンターで展示を行い、多くの方にご鑑賞いただきました。引き続き、障がい者アート展の開催を通じて、福祉、商工業、学校、地域、行政等関係機関が連携し、障がい者への理解を深めるための取り組みを進め、共生社会の実現に努めます。</p> <p>・地域で展開した茶の間等の健康教育は、実施を希望をする団体が増えて実施の定着化につながりました。引き続き、健康教育を実施し、受診勧奨とともに知識の普及を図ることで、健康寿命の延伸を目指します。</p>

# 組織目標管理シート

問合せ先(電話番号)	025-382-4809
------------	--------------

年度	令和4年度		
組織名(部)	江南区	組織名(準部・課・機関名)	産業振興課
組織の目的	多様な地域資源を活用することで、農・商・工業の連携による創造的な産業の育成を図り、江南区ならではの個性と魅力あるものづくりを進めるとともに、新たな雇用の創出を目指します。 地域が一体となり、そこに培われた文化や歴史など“地域らしさ”を感じさせる、活力と魅力にあふれた賑わいのあるまちなかを創出するとともに、文化やスポーツの振興に努めます。		

作成日	令和4年4月1日
修正日	
評価日	令和5年3月31日

No.	部 区 組織目標	組織目標	主な取組(事業)	指標						目標達成状況	評価	
				項目(単位)	R1実績	R2実績	R3実績	R4目標	R4結果			補足・参考指標
1		地域資源を活用した農工商連携のほか、地場産業の振興と活性化に向けた取り組みを推進します。	・地域ブランド「亀田縞」の販路拡大	亀田縞の区内での活用を推進する取り組み数(事業)	—	2	2	2	3	・協議会による取り組みとして、亀田縞が区内で今以上に認知されることを目指す取り組みとする。	亀田縞タペストリーを新たに区外に設置したほか、亀田縞と区の魅力を発信する情報紙を発行するなど認知向上に取り組ましました。また、高付加価値化に向け異業種コラボを模索し、石本酒造(株)との協定を締結しました。	達成
2		地域の個性的な資源を活用し、活力と魅力にあふれた賑わいのあるまちなかの創出と、観光資源の発掘、深掘りでの地域の魅力を高め、交流人口の拡大を目指します。	・地域商業活性化支援 ・ぐるっと巡って発見・体験ツアー	商工観光への支援に関する取り組み数(事業)	8	3	4	4	5	・協議会による取り組みとして、新型コロナウイルスの影響や感染拡大を考慮した取り組みとする。	バスツアーやまち歩きを実施したほか亀田中学校の総合学習の成果をもとにマップを作成し魅力発信を行いました。また、区内事業者の活性化に向け、サンキューマルシェやスタンブラリーなどのイベントを実施しました。	達成
3		亀田総合体育館を中心とした江南区体育施設の利用者に満足度の高いサービスを提供し、スポーツの振興を推進します。	・指定管理者による施設管理 ・利用者アンケートを生かした施設運営	利用者アンケートの満足度(%)		良好以上の評価割合 亀体 74% 横体 82%	良好以上の評価割合 亀体 84% 横体 83%	良好以上の評価割合 80%以上	良好以上の評価割合 亀体 87% 横体 78%	・亀田総合体育館(テニスコート、武道場、屋内多目的運動場を含む)及び横越総合体育館の利用者アンケートの満足度とする。	亀田総合体育館は80%以上の利用者満足度を得ることができましたが、横越総合体育館は80%に届きませんでした。	一部未達成
4	1	市街地周辺に農地が近接している江南区の特性を活かし、区民により「農」に親しんでもらうことで地元生産者や農産物への理解を深め、更なる地産地消の推進を図ります。	・「農」に親しむ事業	市民が「農」に親しめる取り組み数(回)		4	4	4	4	・新型コロナウイルスの感染拡大を考慮して、集合方式のイベントを避け、家族で“栽培から調理まで”を体験する事業や、市民等と連携した取組みなど、江南区の「農」を紹介する機会を検討する。	家族で野菜をプランター栽培し収穫・調理まで体験する事業や、梅の花めぐりの開催、地域の特産品を使った料理レシピの紹介動画を制作しました。また、市民と協働で地元産クラフト納豆のブランド向上に取り組ましました。	達成
5		地域農業の高齢化や後継者不足に対応し、将来の農業のあり方について地域での話し合い活動を推進します。	・人・農地プラン推進事業	農地中間管理機構を活用するため、地域で話し合い活動を進めている地区数(地区)	28	31	35	38	38	・活動に取り組んだ地区のうち、農地中間管理事業の実施に至ったのは18地区である。(2014年度～2021年度の合計)	地域での話し合いが新たに3地区で始まり、累計で38地区になりました。また、このうち、2地区で農地中間管理事業の実施に至りました。	達成

取り組みについて(今年度重点的に取り組む内容や目標設定の考え方など)	取り組みの結果について(評価内容と評価結果を踏まえた今後の方針など)
<p>全ての事業について、新型コロナウイルスの動向を踏まえながら取り組むこととします。</p> <p>地域資源である亀田縞については、引き続き、総合学習への支援と産地としての景観づくりに取り組み、特に亀田縞タペストリーなどをまとめた情報紙を区内を中心に設置し、亀田縞を含めた魅力を区民が再認識してもらえるよう取り組みました。</p> <p>産業・観光にかかる各種イベントについては、人の密集を避けて取り組むことを基本としながら、地域に埋もれた新たな魅力を発掘し、その情報を発信することに傾注して取り組みます。なお、新型コロナウイルスの影響を適切に把握し、状況に応じて積極的な事業展開を図ります。</p> <p>各種施設については、より良好な管理を目指し、施設利用者アンケートの実施などを通じて市民サービスの向上につながるよう取り組みます。</p> <p>江南区の農業の特性を活かし、区民がより「農」に親しむことで、地元生産者や農産物への理解を深めるとともに、更なる地産地消の推進を図る取り組みを進めます。</p> <p>地域農業の将来像を見据え、地域における担い手への農地集積と活用を進める取り組みを行います。</p>	<p>地域資源である亀田縞については、引き続き、総合学習への支援と産地としての景観づくりに取り組み、特に亀田縞タペストリーによる景観づくりでは、今年度から区外にもエリアを拡大し中央区など2カ所に設置しました。また、亀田縞と地域の歴史やイベントなどをまとめた情報紙を区内を中心に設置し、亀田縞を含めた魅力を区民が再認識してもらえるよう取り組みました。</p> <p>産業・観光にかかる各種イベントについては、地域に埋もれた新たな魅力を発掘し、その情報を発信したほか、区全体のスタンブラリーでは、2年間の感染対策や、最近の物価高などによる自粛・消費抑制マインドの改善に向けた後押しができたと考えています。</p> <p>各種体育施設については、コロナ対策を講じつつ利用者満足度の向上に努めてまいりましたが、一部目標未達成となりました。引き続き、良好な施設管理に努め、市民サービスの向上を目指します。</p> <p>市街地に農地が隣接する特性を活かして、地域農業への関心と地元農産物の地産地消を進める取り組みにおいて、江南区親善大使キャラクターを活用しつつ、4つの取り組みを進めることができました。今後もアフターコロナを考慮しつつ、地元農産物や農業とのふれあいに資する企画を進めます。</p> <p>地域農業の将来に向けた話し合いについては、目標の地区数を達成することができました。引き続き、地域における担い手への農地集積と活用を進める取り組みを推進します。</p>

# 組織目標管理シート

問合せ先(電話番号) 025-382-4703

年度	令和4年度		
組織名(部)	江南区	組織名(準部・課・機関名)	建設課
組織の目的	区ビジョンまちづくり計画に基づき、さらなる道路網の充実と、適切な維持管理の遂行を図るとともに、災害時の迅速な対応に努めるなど、安心・安全なまちづくりを推進します。		

作成日	令和4年4月1日
修正日	
評価日	令和5年3月31日

No.	部区 組織目標	組織目標	主な取組(事業)	指標						目標達成状況	評価	
				項目(単位)	R1実績	R2実績	R3実績	R4目標	R4結果			補足・参考指標
1	4	市全体や区の持続的な発展に繋がる計画的な土地利用を図ります。	実施予定の線引き見直しに際し、各開発予定者からの開発提案の受付	各開発予定者からの開発提案の受付	-	-	-	・各開発予定者への提案要領の周知 ・要領に基づく提案の受付	・各開発予定者への提案要領の周知 ・要領に基づく提案の受付	5月～6月に開発提案要領や具体的なスケジュールが公表される予定であり、必要に応じて、要領に基づき助言を行う	開発提案要領が7月に公表された後、各開発予定者へ適時に要領周知や情報提供を行いました。12月末の提案締切時には、要領に基づいた開発提案を7地区から受け付けました。	達成
			(仮称)江南駅周辺土地区画整理事業などの実現に向けた助言を継続して実施	準備委員会などへの助言	・課題整理 ・準備委員会への助言	準備委員会などへの助言 ・計画の具体化	準備委員会などへの助言 ・計画の具体化	準備委員会などへの助言	準備委員会などへの助言	5月～6月に開発提案要領や具体的なスケジュールが公表される予定であり、必要に応じて、要領に基づき助言を行う	(仮称)江南駅整備および周辺土地区画整理事業などの実現に向けて、準備委員会などへ適時に助言や情報提供を行った結果、12月末の提案締切までに準備委員会から要領に基づいた開発提案が提出されました。	達成
2		さらなる除雪体制の効率化を図り、冬期間の安心・安全な交通確保に努めます。	より効率的な除排雪に向けた検討	除雪計画の見直し			排雪場4箇所増設	ロータリー車の導入N=1台導入 排雪路線を除雪計画に反映。	ロータリー車の導入N=1台導入 排雪路線を除雪計画に反映。	R4年度にロータリー除雪機を1台導入し、ロータリー車による排雪路線を除外計画に反映させ、除排雪のさらなる効率化を図る。	今年度、ロータリー車を1台配置し、4車線道路やバス路線を中心に除排雪の効率化を図り冬期間の安心・安全な交通確保に努めました。	達成
3		区民要望の速やかな実現と施工時期の平準化を図るため、工事の早期発注を行います。	工事の早期発注	上半期発注率(%)	90	93.5	94.9	80	99	年間発注予定件数79件(まちづくり班13件、維持係66件)	目標を達成するとともに年内に100%工事発注を達成し、区民要望の早期実現を図りました。	達成
				第一四半期発注率(%)	52	55.5	55.1	45	67			
4		職員の専門知識、技術力及び説明能力の向上を図ります。	課内伝達研修会の実施	研修会実施回数(回)	4	4	5	4	5		課内研修を5回実施し、職員の専門知識の向上、説明能力の向上を図りました。	達成

取り組みについて(今年度重点的に取り組む内容や目標設定の考え方など)	取り組みの結果について(評価内容と評価結果を踏まえた今後の方針など)
市全体や区の持続的な発展に繋がる計画的な土地利用を図るため、実施予定の線引き見直しに際し、各開発予定者からの開発提案を受け付け、新潟県の示す区域区分見直しの基本方針に基づき、必要に応じて助言を行います。 また、(仮称)江南駅周辺土地区画整理事業の実現に向け、引き続き準備委員会に対する助言を行います。 R3年度までは4車線道路やバス路線の車道拡幅時には歩道除雪機械を使用し徐排雪を行っていた。今年度ロータリー車を導入することで車道拡幅作業の時間短縮が期待でき、さらなる除排雪の効率化を図ることで市民の安心・安全な冬期交通の確保に努めます。 区民要望の速やかな実現と施工時期の平準化を図るため、工事の早期発注を行います。 職員の専門知識、技術力及び説明力の向上を図るため、課内伝達研修会を実施します。	設定したすべての目標について、上記目標達成状況に記載のとおり達成しました。 市全体や区の持続的な発展に繋がる計画的な土地利用を図るため、7月から募集が開始された線引き見直しに際し、新潟県の示す区域区分見直しの基本方針に基づき、必要に応じて助言を行い、各開発予定者からの開発提案を受け付けました。 また、(仮称)江南駅周辺土地区画整理事業の実現に向け、準備委員会に対する助言を行い、開発提案を受け付けました。 区民生活の向上を目指し、道路や公園について、より効率的な整備や維持管理を推進するとともに、市全体や区の発展に繋がる計画的なまちづくりを推進します。